

今、この時だからこそ口腔ケア・口腔リハビリを！

～口腔ケア専用ブラシを使用した口腔ケア・口腔リハビリ方法～

村田歯科医院 黒岩恭子

この数年、患者さん方の全身の症状が重度化の傾向にあり、それと共に口腔環境の整備の悪い状況を見受けます。この状況は、疾病・障害・薬の副作用・認知症等が口腔に影響し、剥離上皮が粘液や食物残渣と共存して口腔内に付着し、細菌が繁殖しやすく口腔乾燥をきたし、反対に粘着性の唾液や痰が喀出できず、呼吸が苦しくなっていることをうったえることが出来ない患者さん方に遭遇することが多くなっています。

このような口腔内のため誤嚥性肺炎をはじめとして、心身にリスクをきたして入退院を繰り返す患者さんが増加しています。

そのため会話や飲食ができなくなり、病院・施設・在宅からどうにか飲食できるようにしてほしいという依頼が増えています。

簡単に口腔ケア・口腔リハビリが行なえて、成果が上がり維持することができる口腔ケアの方法と共に、飲食できることを可能にする口腔リハビリの主義をお伝えします。